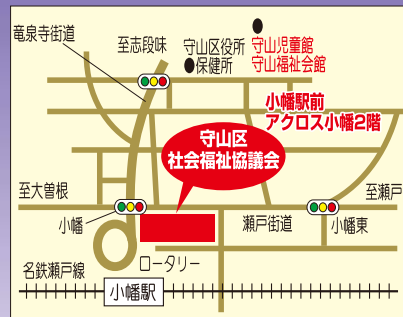




第3次地域福祉活動計画

ほんの小さなできごと、そこには大切なつながりが...

「まちの駄菓子屋さん」はじめます

守山区社会福祉協議会では地域住民のみなさまとともに「誰もが安心して暮らせる“福祉のまち守山”」を目指して平成30年度までに実現する4つのテーマと18の行動を考えました。現在は4つのテーマでそれぞれ推進チームを組織し、行動を実行しています。今回は障がい理解の促進を目標とした行動No.6「まちの駄菓子屋さん」の取り組みをご紹介します。



今後はこのような移動式の駄菓子屋屋台を作り、障がい者施設などの玄関口で「まちの駄菓子屋さん」を開設しようと考えています。もし見かけたらぜひお立ち寄りください。



駄菓子クイズに挑戦!

クイズに答えて
駄菓子の達人を
目指そう

- Q1：うまい棒、最初に発売された味の種類は何種類？
1種類 2種類 3種類 4種類
- Q2：次のうち、うまい棒に存在しない味は？
コンソメ味 たこやき味 もんじゃ焼味 めんたい味
- Q3：クッピーラムネのパッケージに印刷されている動物は何種類？
1種類 2種類 3種類 4種類
- Q4：チロルチョコの発売当初の値段は？
1円 3円 5円 10円
- Q5：ベビースターラーメンのパッケージに印刷されている男の子の名前は？
ベビビー ベジータ ベイ ヘビー



私たち障がい児者推進チームでは、上記のような発想のもと、「5年間で障がい者が運営する駄菓子屋さんを守山区のいたるところでつくろう」ということになりました。



森孝しぜんかん「感謝祭」



守山区福祉まつり

26年度は試行実施として、2つのイベントで出店した結果、総売上金額36,171円、購入者244名でした。

もりやま子育て隊 ちゅういっぷの子育て情報

もりやま子育て隊「ちゅういっぷ」は守山区内で子育てを応援するボランティアグループで、保育園で園庭開放のお手伝いをしたり、子育てサロン・サークルで見守りや遊びのお手伝いをしています。



ちゅういっぷの手づくりおもちゃ講座 手づくりおもちゃ「コマ」

身近にある牛乳パックを使って簡単にできるコマを紹介します。

- 【作り方】
- ①牛乳パックの底を残すように四つの角を切って開く
 - ②四つの面を5~6cmの半円形に切る
 - ③底面を対角線にかかるく折って底を少しとがらせる
 - ④底の中心にペットボトルのふたをガムテープなどでりつける
 - ⑤白い面にシールを貼ったり、絵を描いたり、色をぬったりして完成

ペットボトルのふたを持ってコマを回してみよう！
羽根の部分の形や長さを変えていろいろなコマを作ってみてね

寒い時は室内で遊ぶことが多くなりますね。
身近にある素材でいろいろ工夫して他のおもちゃも作ってみよう。
楽しいアイデアがあったら教えて下さいね。



答え

- Q1 一番最初に発売されたのはソース、サラミ、カレーの3種類です。
Q2 意外とお菓子の王道。コンソメ味はなかったりする。
Q3 ウサギ、リス、鳥の3種類です。
Q4 チロルチョコは発売当初から10円で、今もその値段は変わっていません。
Q5 東京都在住。ベイチちゃん10歳です。ちなみに女の子のキャラクターはビーちゃん8歳で、お父さんは作家、お母さんはデザイナーです。

5問正解...達人
4問正解...やや達人
3問正解...ふつう
2問以下...頑張て

地域福祉
探訪記

今回は矢田川河川敷で行われているTagの「はらっぱ野球～野球あそびをしようの会～」取材しました。

Tagホームページ <http://tagkodomo.web.fc2.com/>

「子どもたちが心身ともに健やかに成長するのに一番大切なものは何ですか？」と問われたら何と答えますか？それは思う存分、青空の下で自由に野や山を駆け巡ることです。ところが今の子どもたちは思う存分自然と戯れることが出来るでしょうか？道路で遊ぶことも公園で遊ぶことももちろん川や池での魚釣り等あれもダメ、これも禁止と本来、自由に自然と戯れる環境は奪われてしまっているのが現実です。

このような現状に懸念を抱き、「子どもに思いっきりボール遊びをさせてあげたい」と『はらっぱ野球』を思いついたのは、苗代学区のお母さんたちを中心として、子どもの遊び場活動を展開する「Tag～子どもに遊びをかせそう～」のメンバーの方々です。

取材に訪れた日は、幸いにも朝から晴天、寒さ厳しいこの時期にしては絶好の野球日和。10時の開始時間前というのに既に10人前後の子どもたちが河川敷いっぱい走り回っていました。

毎回幼児から小学校高学年まで幅広い年齢の子どもたちが参加し、全員で体操・ランニング・徒競走など一連の準備運動をしたのち、はらっぱ野球は始まります。

主な内容は、最初にキャッチボール、次にバッティングなどの基本練習をしてから、最後に年齢・性別関係なく、大人と子どもが入り混じってチームを作り試合を行うというものです。

このはらっぱ野球では地域のお父さん・お母さんの協力が欠かせません。毎回複数の大人が協力しあって、子どもたちと向き合い、子どもの遊びと成長を見守っています。

子どもたちが無心にプレーする姿を見て、確かに昔と比べて制約がある中で、嬉々として駆け回り、野球に興ずる姿に「尊さ」さえ感じたくらいです。矢田川といえば私たちの子ども時分にとても懐かしい遊び場でした。今回は子ども心に戻った気分でおじゃましてきました。



お問合わせ：守山区社会福祉協議会 TEL 052-758-2011 FAX 052-758-2015

守山のキラッと輝く人を探せ！第10回

取材：内山勝彦

今回のキラっとさんは、市民ボランティア「そらまめ倶楽部」の一員としてグリーンシティケーブルテレビを通して守山区の魅力を紹介し続けている水谷芳孝さんです。

1 今の活動に至った経緯は？

もともとNHKで技術の仕事を27年していました。昭和34年の入社当時はラジオ全盛時代で、東京から送られてくる全国放送とローカル放送を切り替える等の操作の仕事でした。その3年後にテレビ調整坦務になり、音声・照明・カメラマンなど一貫して技術畑を歩んできました。

NHK退職後、名古屋初のケーブルテレビ会社でディレクターとして番組制作にかかわり、その後民間会社での勤務を経て、定年後新聞での募集記事を見て、現在の「そらまめ倶楽部」に参加しました。もともと市民の立場からの番組制作に興味がありました。

2 今までの取材活動で印象に残っていることは？

名古屋市鯉城学園で守山区ボランティア連絡協議会の赤堀さんがボランティア活動についてお話をされているところへ取材に行ったことが印象に残っていますね。そこでいろんな活動をしているボランティア団体があることを知り、それが守山区内のボランティア活動や社会福祉協議会の活動を取材するきっかけとなりました。

3 今の活動で面白いことはなんですか？

撮影した映像を編集する時ですね。ナレーションや字幕を入れればどんな風にも編集できるのですが、それにあまり頼らずにいかに現場感を取り入れた映像を作るか、毎回いろいろ考えながら編集をしています。3／1放送の家具転倒防止ボラ養成講座の映像なんかは6時間の映像を4分に編集をしました。セオリーや思い切りの良さがないと編集はできません。

4 今後やりたいことや取材したいことは？

ボランティア活動や歴史などに興味がありますが、守山区は自然が豊富なので自然をテーマにした取材もいいなと思っています。先日は三階橋近くでカワセミが川に飛び込む映像を撮影してきました。75歳になったら引退をしようとも思いましたが、まだまだネタが多いので、カメラの三脚を杖がわりに頑張っていきます(笑)

28年前のケーブルテレビのディレクター時代にパートの女性から言われた言葉で「NHKの受信料で育てられた技術を社会に恩返し」。今のボランティア活動にも当てはまるかもしれません。

(取材者のコメント)

定年後もいろいろなことに興味を持って取材を続けている水谷さん、とても素敵な年の取り方をされていると思います。今後も守山区の魅力を映像を通じて多くの市民の皆さんに伝えていただきたいと思います。これからも水谷さんが取材した番組を拝見できることを楽しみにしています。

～子どもの健やかな成長を願って～

木のこひろばを開催しています！

守山区社会福祉協議会のボランティアルームにおいて、毎月第2火曜日（10時～12時）に木のこひろばを開催しています。木のこひろばでは子どもの育児や教育などに関する悩みごとを中心に子どもに関する相談窓口を行っています。子育ての悩みは一人で抱えないで、気軽にご相談ください。

心配ごと相談窓口のご案内

守山区社会福祉協議会では区民の皆様の日常生活上の相談に応じ、適切な助言・援助を行う相談事業を行っています。ご利用ください。

※第2・第4木曜日は人権擁護相談、行政相談も開催しています。

(日時) 毎週木曜日 13:00～16:00

(場所) 守山区社会福祉協議会 研修室3F

平成26年度共同募金大口寄附者の皆様

敬称略、順不同

掲載基準:個人1万円以上、法人等2万円以上

平成26年度赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金実績報告

皆さまのあたたかいご支援ありがとうございました。

○赤い羽根共同募金 金 11,970,957円

○歳末たすけあい募金 金 580,384円

お寄せいただきました寄付金は、守山区社会福祉協議会を通じて、守山区の福祉活動やボランティア活動の推進並びに、愛知県共同募金会を通じて愛知県下の民間社会福祉施設・団体の事業展開に役立てられます。

個人の部	法人の部
黒田 兼一 梅村 一男 前田 富子 前田 栄一 高桑 洋 安藤 定夫 岡部 智 角田ます子 長谷川容子	山田と志子 水野 谷男 中島 孝司 水野 一男 後藤 淳 鈴木久美子 大島 宏彦 水野 俊彦
株式会社 玉越 ひまわり幼稚園 陸上自衛隊 守山駐屯地司令職務室 守山陶芸クラブ 紘仁病院 緑丘商業高等学校 名古屋市守山区歯科医師会 廿軒家小学校 第2若竹幼稚園	宗教法人 真如苑 中京本部 喜多山幼稚園 苗代小学校 八誠会 守山荘病院 守山区地域女性団体連絡協議会 森孝西自治会 大森民生委員児童委員協議会 瀬古民生委員児童委員協議会 白沢民生委員児童委員協議会
森孝西民生委員児童委員協議会 吉根連合自治会 長慶寺 白山神社 守山民生委員児童委員協議会 平和石油 株式会社 学校法人大島学園 みつる幼稚園 神保外科医院 株式会社 芝テクノ	

あなたの声をお寄せください！

「社協だより」をより充実した内容にするためにあなたの声をお寄せください。

(A) 今回の「社協だより」の中でおもしろかった記事を1つ挙げてください。

(B) 今後、この「社協だより」で取り上げて欲しい記事や情報を教えてください。

(C) その他「社協だより」についてのご意見・ご感想をお聞かせください。

ハガキ・FAX・e-mailで、あなたの ①お名前、②性別、③年齢、④住所、⑤上記(A)～(C)のご意見をご記入の上、守山区社会福祉協議会「社協だよりvol.78」係までお寄せください。(あて先住所等の連絡先は表面の右上にあります。)

※平成27年4月10日(必着)までにお寄せいただいた方の中から、抽選で10名の方に図書カードをプレゼントいたします。(結果は当選者のみに連絡いたします。)

守山区社会福祉協議会へ
ご寄付ありがとうございました

平成26年6月1日～平成27年1月31日受付分(順不同)

*野倉二三子 様

*名古屋ヤクルト販売株式会社 様

*げんこつあめ作り主任児童委員有志 様

*なごや農業協同組合守山ブロック 農産物品評会 様

*匿名 2件

小林克巳先生の健康レシピ



名古屋栄養専門学校講師

<材 料>(●人前)

- ・サゴシ……………片身
- ・塩……………少々
- ・しょう油……………大さじ2
- ・小麦粉……………80g
- ・卵……………1コ
- ・クラッカー……………小袋2
- ・黒胡麻……………大さじ4
- ・揚げ油……………カップ2
- ・柚子……………1/2コ
- ・砂糖……………カップ1/2
- ・ブロッコリー……………1/2株(青頭葉)
- ・塩……………少々
- ・昆布……………5センチ
- ・からし……………小さじ2
- ・白しょう油……………大さじ1.5
- ・水……………カップ1

～サゴシの利休揚げ・ブロッコリー・柚子砂糖漬～

作り方

サゴシは、一人2切に切り分け、塩少々ふり、後に、しょう油をまぶします。サゴシに、小麦粉をまぶし、とき卵をつけて、つぶしたクラッカーと胡麻油を混ぜた衣をまぶして、少し低めの温度の油で、ゆっくり揚げます。柚子は、5ミリ厚さの半月に切って、種子を取り出し、砂糖を多めにまぶしておきます。(サゴシは、サワラの小さいもののよび名。胡麻を使用した料理に利休の名が付けられているが、何でも利休が胡麻を好んだとか)ブロッコリーは、小房に分け、塩ゆでにして、ざるに上げ、熱い内に、調味料に漬けます。煮汁、昆布、水、白しょう油の中に、からしをとき混ぜておきます。

※お寄せいただいたお名前やご住所などの個人情報は、景品の発送や今後の社協だより作成のために使用させていただきます。また、本会では個人情報を適切に管理いたします。

平成27年3月発行